

農林水産部

農山漁村活性化支援窓口を設置

沖縄総合事務局では、農山漁村の活性化に取り組む農家の皆様や市町村のご担当の皆様からのご相談に対して、国の事業の紹介や全国の事例の紹介などを行う「農山漁村活性化支援窓口」を平成19年2月1日に設置しました。

特に、農村の女性グループの活動について積極的に支援してまいりますので、お気軽にご相談ください。また、食品加工業等、企業の皆様からのご相談にも対応いたします。ぜひご利用ください。

【問い合わせ先】

農山漁村活性化支援窓口

(沖縄総合事務局農林水産部農政課(企画担当))

電話：098-866-0031(内線359,380)

FAX：098-860-1395

E-mail：shiensodan@ogb.cao.go.jp



財務部

国民の受益と負担を考える

～財務行政モニター会議を開催～

財務部では、2月15日、那覇市内において「第22回財務行政モニター会議」を開催しました。

この会議は、財務省の施策を中心としたテーマについて、県内各界各層の代表者で構成された5名の財務行政モニターから意見や提言等をいただくことを主な目的として毎年開催しています。

今回は、「国民の受益と負担を考える - わが国財政の現状と課題 - 」をテーマに開催しました。

会議においては、「多額の借金を抱える国の財政の現状」、「年々増加する社会保障関連費」、「今後の受益と負担のあり方」など、国の財政運営に対する施策について、モニターの方々が日頃感じている様々な意見・提言等が出されました。

モニターからいただいた意見・提言等については、財務省に報告し、今後の行財政運営に資することになります。



開発建設部

“美ら島沖縄”風景づくり シンポジウムを開催

1月25日、沖縄らしい風景づくりに向けてと題しシンポジウムを国立劇場おきなわにて開催いたしました。定員250名を超える参加者で、急遽会場外のロビーに臨時席を設けるほどの盛況ぶりで、沖縄の景観に対する関心の高さに驚きを隠せませんでした。

このシンポジウムでは、「“美ら島沖縄”風景づくりのためのガイドライン」の紹介を始め、沖縄県における景観条例制定に向けての取組状況、その他、浦添市、石垣市など景観行政団体の現状や苦労話などを紹介し、その後、沖縄らしい風景づくりに向けて活発な議論を交わされました。

今後もシンポジウムを県内各地で開催し、良好な景観形成に向けて取り組んで行きたいと考えています。

下記URLから、「“美ら島沖縄”風景づくりのためのガイドライン」をダウンロードできます。

<http://www.dc.ogb.go.jp/Kyoku/information/commu/form/churaokinawa.html>

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局 開発建設部 建設行政課
〒900-0053 沖縄県那覇市前島2-4-25

TEL 098-866-0090

eメール churashima-kaiken@ogb.cao.jp



経済産業部

「国際通りトランジットモール事業」 がスタート!

那覇市国際通り商店街振興組合連合会が実施する「国際通りトランジットモール事業」の試行実施が2月11日（日）に開始され、スタート当日には出発式が開催されました。

トランジットモールとは、歩行者に配慮して、一般の車両を規制し、一部の公共交通機関だけが通行できるようにした商店街のこと、3月25日までの毎週日曜日 12:00～18:00に実施されます。また、引き続き4月からは本格実施を予定しています。

今回の試行では、県庁前交差点から蔡温橋前までの区間で行われ、区間内は歩行者の移動支援として、バスターミナルと新都心地区を結ぶコミュニティーバス（通常も運行）及びベロタクシーが運行します。また、沖映通りにはタクシーベイも設置されています。

開放された道路空間では、数カ所においてオープンカフェやストリートパフォーマンス、各個店によるワゴンセール等も行われ、モール内のあちらこちらで生き生きとした笑顔や歓声がみられ、にぎわいや市民と商店街のふれあいが感じられました。

皆様も日曜日の午後に「国際通りトランジットモール」へ足をのばしてみてはいかがでしょうか。

